

宮城県感染症発生動向調査情報

令和02年11月26日発行

2020.11.16 ~ 2020.11.22 - 第47週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第44週	第45週	第46週
水痘					1			1	2	524				
					0.33			0.04	0.03					
流行性耳下腺炎		2					1	2	5	120				
		0.20					0.50	0.07	0.09					
感染性胃腸炎	2	12	4	6	4	4		64	96	5,626	◎	◎	◎	◎
	0.50	1.20	0.80	3.00	1.33	0.80		2.37	1.66					
手足口病	1							1	2	387				
	0.25							0.04	0.03					
伝染性紅斑								2	2	176				
								0.07	0.03					
突発性発しん		3	4	3	2	1		21	34	1,331	レ	○	○	○
		0.30	0.80	1.50	0.67	0.20		0.78	0.59					
ヘルパンギーナ								1	1	62				
								0.04	0.02					
インフルエンザ									0	7,749				
									0.00					
咽頭結膜熱	1	1		3				2	7	515				
	0.25	0.10		1.50				0.07	0.12					
流行性角結膜炎		2						1	3	77				
		0.67						0.17	0.25					
急性出血性結膜炎									0	3				
									0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	19		2		7		13	42	3,711				○
	0.25	1.90		1.00		1.40		0.48	0.72					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0	2				
									0.00					
無菌性髄膜炎									0	1				
									0.00					
マイコプラズマ肺炎		1		2					3	223				
		1.00		2.00					0.25					
クラミア肺炎(オウム病は除く)									0	1				
									0.00					
RSウイルス感染症								4	4	420				
								0.15	0.07					
感染症胃腸炎(ロタウイルス)									0	2				
									0.00					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)													
	川崎病													
	不明発疹症							1						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))
栗原管内 女性1名
仙台管内 男性1名(第45週), 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
気仙沼管内 女性1名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
仙南管内 男性2名(O157)
- 4類感染症: つつが虫病
大崎管内 男性1名
栗原管内 男性1名
- 5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台管内 男性1名(*Enterobacter aerogenes*)
侵袭性髄膜炎菌感染症
仙台管内 男性1名(第46週)
梅毒
仙台管内 女性1名(第45週)
- 指定感染症: 新型コロナウイルス感染症
仙南管内 男性6名, 女性8名
塩釜管内 男性13名, 女性17名
大崎管内 男性5名, 女性2名
石巻管内 男性8名, 女性4名
気仙沼管内 男性1名
仙台管内 男性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

新型コロナウイルス感染症患者より

仙南管内	第47週採取分	SARS-CoV-2	8件
塩釜管内	第47週採取分	SARS-CoV-2	12件
大崎管内	第47週採取分	SARS-CoV-2	10件
石巻管内	第47週採取分	SARS-CoV-2	2件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

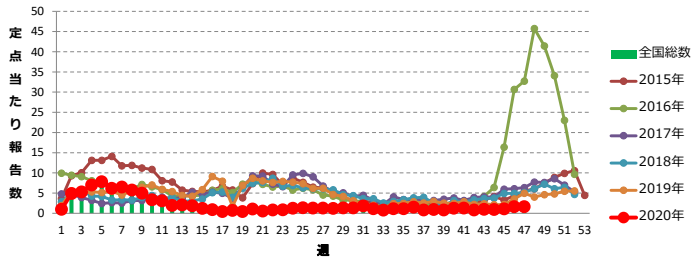
県内の感染者数は11月25日現在の累計で1147例となりました。引き続き人と人の距離の確保、手洗いなどの手指衛生、マスクの着用、3密(密閉・密集・密接)を避けるなどの基本的な感染対策を心がけてください。

厚生労働省では冬のコロナ対策として、基本的な対策の徹底に加え、会話の際はいつでもマスクをつけて、会食の際は「静かなマスク会食」をするようお願いしています。また、感染リスクが高まる「5つの場面」として、1. 飲食を伴う懇親会等、2. 大人数や長時間におよぶ飲食、3. マスクなしでの会話、4. 狭い空間での共同生活、5. 居場所の切り替わり を掲げて感染対策に努めるよう呼びかけています。詳しくは以下のURLを参照ください。

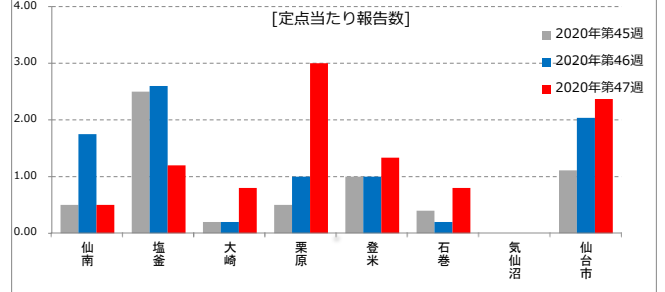
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_15027.html

宮城県定点週報告対象疾病の推移

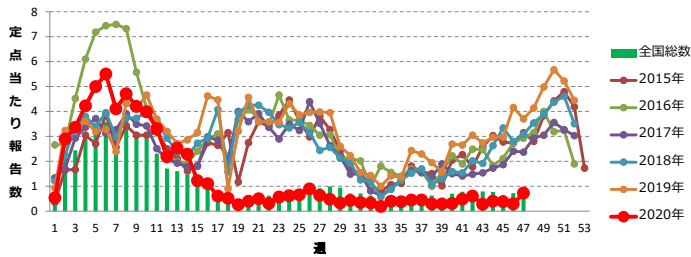
感染性胃腸炎



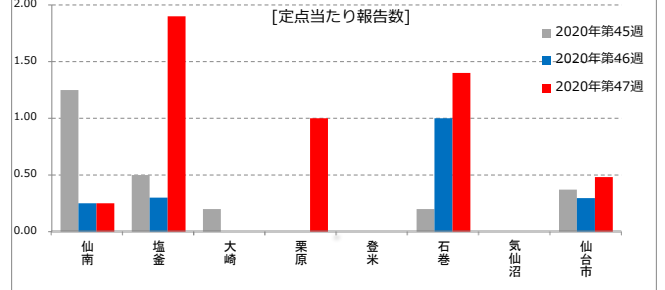
感染性胃腸炎-管内集計区別



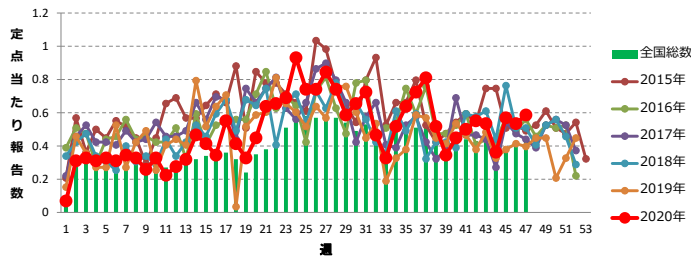
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



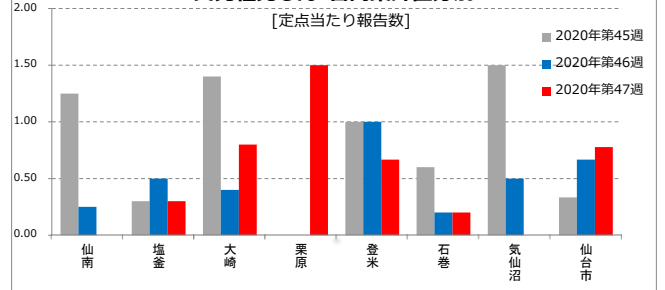
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎-管内集計区別



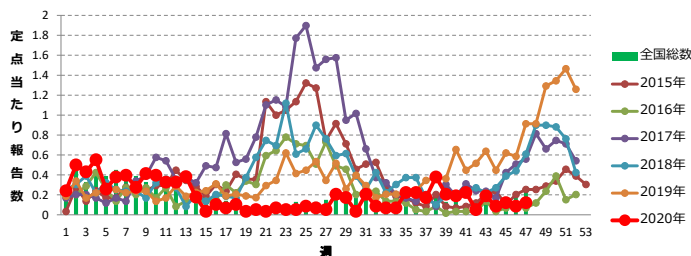
突発性発しん



突発性発しん-管内集計区別



咽頭結膜熱



咽頭結膜熱-管内集計区別

